

【オンライン開催】

令和2年度 学生生活にかかる喫緊の課題に関するセミナー 実施要項

1. 目 的

学生を取り巻く諸問題や大学、短期大学および高等専門学校（以下「大学等」という。）における学生支援に関する喫緊の課題をテーマとして、具体的な問題事例や課題解決に向けた好事例の紹介等を行うことにより、学生支援の充実を図ることを目的として実施する。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度はオンライン開催とします。

2. テーマ

「新型コロナウイルス感染症への対応と学生支援の課題」

新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、大学等では感染防止のため、キャンパスの入構制限、遠隔授業の実施、課外活動等の制限といった対策を講じてきました。こうした状況が長期間続くなかで、教員や友人との繋がりやコミュニケーションの欠如、学業や将来への不安などに悩む学生たちがいます。本セミナーでは、感染のリスクを軽減しながら、学生たちが有意義な学生生活を送るために何ができるのか、講演や取組事例を通して、課題や今後の展望を共有します。

3. 主 催

独立行政法人日本学生支援機構

4. 後 援

文部科学省、日本学生相談学会

5. 日 時

令和2年12月11日（金） 13時30分から17時10分まで

6. 参加対象

- ①大学、短期大学および高等専門学校の副学長相当職や部課長相当職などの幹部職員
 - ②大学、短期大学および高等専門学校で学生支援に携わる教職員
- ※1校から複数名ご参加いただけます。

7. 参加登録方法

- (1) 本セミナーに参加を希望される方は、別添の「参加登録方法について」に記載の「ログインID・パスワード」をご確認のうえ、日本学生支援機構ウェブサイトに掲載された参加登録フォームからお申し込みください。
- (2) 登録完了直後、参加登録フォームにご入力いただいたメールアドレス（以下「事務連絡用メールアドレス」という。）宛てに、参加登録完了通知のメールを自動配信しますので、ご確認ください。

8. 参加登録期限

令和2年12月4日（金）

9. 参加方法

セミナー開催の前日までに、参加申し込みフォームにご入力いただいたメールアドレス宛てに、セミナーに参加するためにアクセスしていただくURL及びアクセス方法等をお送りしますので、ご確認のうえ、当日ご参加ください。

10. 参加費

無料

11. プログラム

開会挨拶 13:30~13:35

独立行政法人日本学生支援機構 理事 吉田 真

挨拶・行政説明 13:35~13:50

文部科学省 高等教育局 学生・留学生課 課長補佐 辻 邦章 氏

基調講演 13:55~14:25

「新型コロナウイルス感染症と学生の心のケア」（仮題）

甲南大学 文学部 教授・日本学生相談学会 理事長 高石 恭子 氏

事例紹介セッション1 14:30~15:40

「大学等によるコロナ禍への対応の取組」

コロナ禍発生後の対応や、1年生（新入生）へのサポートにどのように取り組んできたかについて、3校の学校よりご紹介いただき、課題や有効な方策等を共有します。

<モデレータ> 早稲田大学 文学学術院 教授 沖 清豪 氏

（休憩） 15:40~15:55

事例紹介セッション2 15:55~17:05

「コロナ禍におけるピア・サポート ～1年生支援を中心に～」

コロナ禍における1年生（新入生）への支援の方法として、ピア・サポートを活用している3校の学校より取組をご紹介いただき、1年生支援の課題解決のヒントや、ピア・サポートの今後の展望などを共有します。

<モデレータ> 大阪大学 全学教育推進機構 准教授 安部 有紀子 氏

閉会挨拶 17:05~17:10

独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部長 井上 示恩

※1. 事例紹介校については、下記ホームページでお知らせしますので、ご覧ください。

https://www.jasso.go.jp/gakusei/about/seminar_kikkinkadai/index.html

※2. 事例紹介の各セッションでは、参加者の皆様から質問をテキスト形式で受け付ける予定です。

12. 問い合わせ先

独立行政法人日本学生支援機構

学生生活部 学生支援企画課 総務企画係

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

[TEL] 03-5520-6166 [FAX] 03-5520-6047

[E-mail] gakuseishien@jasso.go.jp